

講演の概要

「建設機械をつくる」

講演内容：

【建設機械の進化】

コマツは創業者の竹内明太郎の志
「工業は国を富ませる基なり」の
理念に基づき、1947年にブル
ドーザー1号機を完成させて以来、
建設・鉱山機械、ユーティリティー
(小型機械)、林業機械、産業機械
などの製造・販売を行ってきました。

【建設機械と油圧機器】

劣悪な作動環境に耐え、軽量かつコンパクト
な力強い圧力制御ができるため、建設機械の
作動は油圧機器によって実現されています。
ショベルカーを例にとりますと、エンジンの回転力を油圧ポンプで油圧力に変換し、コン
トロールバルブで各アクチュエーターに分配する仕組みになっており、油圧機器の性能が建
設機械の性能を支えています。



講師：株式会社小松製作所 開発本部 油機開発センタ

システム・コンポーネント第一開発グループ 落合 貴志



講師プロフィール：

2005 年上智大学大学院理工学研究科機械工学専攻卒業後、株式会社小松製作所に入社、
油機開発センタに配属され、コントロールバルブの開発、センサの開発、業務改革などに従
事。現在は管理職として設計者が働きやすい職場づくりに挑戦中。

学生時代はテニスサークル「グランドスラム」に学部4年間、大学院2年間の計6年間
在籍、現在はピアノ、キーボード、ドラム、篠笛の楽器演奏が趣味。

